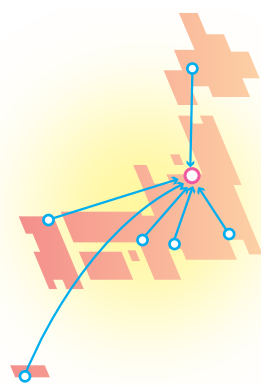
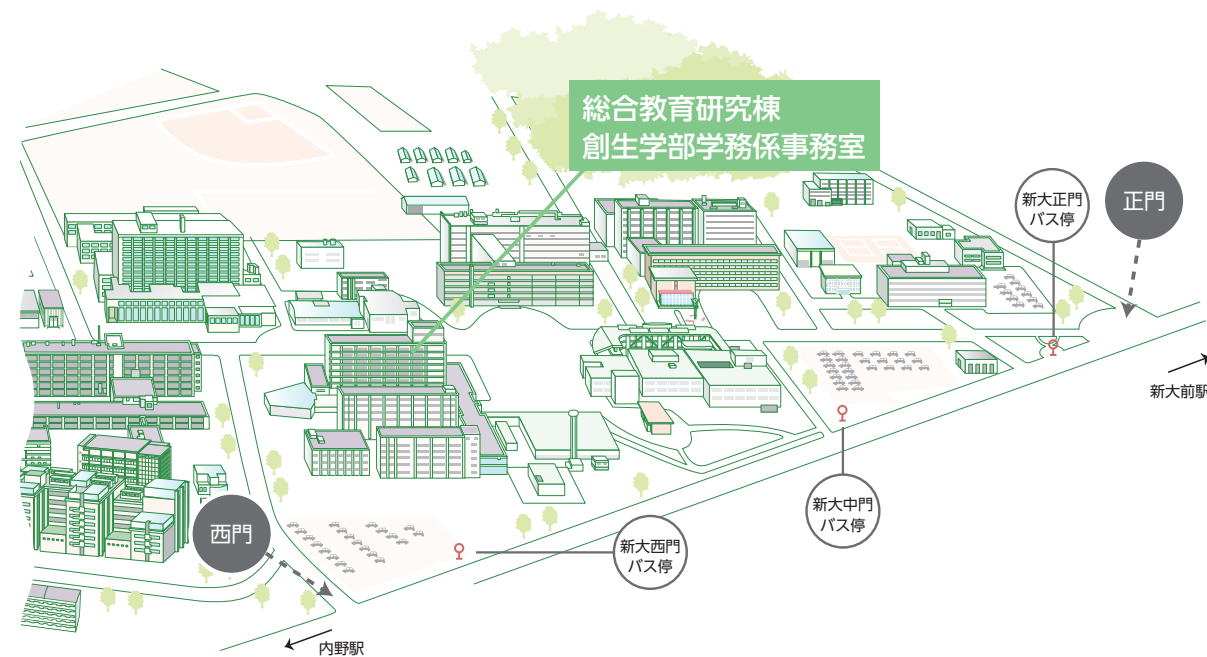
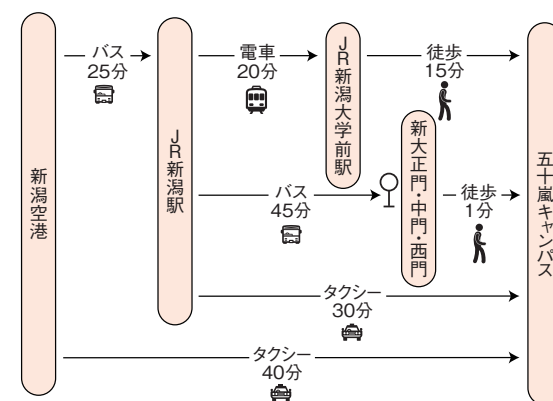


アクセス



札幌	飛行機	75分
名古屋	飛行機	60分
大阪	飛行機	60分
福岡	飛行機	100分
沖縄	飛行機	145分
東京	新幹線	100分
	高速道路	4時間

新潟市



創生学部 学修室

大型モニター等、遠隔授業にも対応した環境が整っています。



創生学部PBL THEATRE※ (PBLシアター)

高度な課題解決型学修 (Project-Based Learning: PBL) を可能にする、さまざまなデータを可視化して客観的な議論を行うための教育設備が整っています。

※英式表記



※本誌の掲載写真は2020年1月以前に撮影されたものを含みます。

新潟大学創生学部

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地

TEL 025(262)6998 (創生学部学務係)

学部ホームページ <https://create.niigata-u.ac.jp>

2021年4月発行



(学部ホームページQRコード)

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

新潟大学

創生学部

COLLEGE OF CREATIVE STUDIES, NIIGATA UNIVERSITY

2022

創生学部 | 創生学修課程
学部案内

学びを創り、未来を生む。

自らの未来を
自らの意志で
創りたい人
募集します。

新潟大学創生学部は、
科学技術や社会の課題発見・課題解決の学修を中心に、
学生一人ひとりが自身の目標を定め、自分に合った学びを創っていく、
「理系文系の区別がない学部」です。

自分に合った分野科目で受験できますが、
入学後はその分野にとらわれることなく、
自分の興味と自分のキャリアを考えて目標を定め、
課題や専門領域を選んで学修できます。

創生学部での学びは、すべてあなたの意志によって創り出されていきます。

この学生中心の学びの中で
科学技術の革新や社会の変革を牽引する人材として必要な
事象・課題を多面的に見る力や
専門分野が異なる人と協働する力が確実に身につきます。

このまったく新しい学修スタイルで
自らの未来を、自らの意志で創りたい人、募集します。

求める 学生像

課題探究・解決に関心を持ち、将来のキャリアを自ら見つけることに熱意のある人

特定分野にとらわれない幅広い領域に興味関心を有し、基礎的な学力のある人

他者とのコミュニケーションを積極的に行い、自己表現ができる人

学部長あいさつ

自分を創る、学びの場

創生学部は、「自分を創る」ための学びの場です。

創生学部が他の学部と違うところは、入学後に新潟大学の中の多様な分野を一望して、そして、自分なりの目標を立てた上で、その後に専門分野を選ぶところです。新潟大学で開講されているたくさんの講義に実際に触れてから、自分の専門性を選ぶ点が大きな利点です。また、同じ学部はもちろんのこと、他学部の様々に異なる分野の学生同士で議論を交わして、自らの問いを大きく広げていきます。

つまり、自分の選んだ専門分野を学びながら、他の分野の人と協働して総合的に課題を解決する力を養うことができます。与えられるのではなく、自分に合った学びを自分で創って行くので、目標をしっかりと意識して、充実した学修ができる仕組みです。異なる分野の人たちと、協力して、時に議論を戦わせ、大きな問いを結び合わせていくための「知の広場」がここにあります。コミュニケーションを積み重ねる楽しさと喜びが、きっと得られることでしょう。

創生学部で、自分の未来を形作るチャレンジをしてみませんか。様々な専門性を持った私たち教員が、皆さんの進む道をしっかりサポートします。



創生学部長
中村 隆志

卒業生の声

騎西 健太 福島県出身

生物学領域学修科目パッケージ

進学先 東京大学大学院新領域創成科学研究科
メディカル情報生命専攻



Q：創生学部への入学のきっかけは？

A：高校では文系であったが、大学では免疫学を学びたいと考えました。創生学部であれば文理のしがらみなく、興味に従って学修できると考えました。

Q：入学後、力を入れたことは？

A：高校では選択しなかった数Ⅲを、創生学部 熊野先生のもと同級生と一緒に学びました。生命科学分野の学修では、生体内の現象を自身の言葉で表現できることを意識しました。「なぜ」を繰り返して理解を深めました。

Q：今後どのような研究をおこないますか？

A：細胞内の小さな蛋白質「ユビキチン」を介した、細胞機能制御機構の研究（基礎研究）を行いたいと思います。

平井 愛美 新潟県出身

生物資源科学・流域環境学領域学修科目パッケージ

就職先 農林水産省統計部
（国家公務員一般職関東甲信越地区）



Q：創生学部への入学のきっかけは？

A：文系理系という学問の枠を越えて学修することができるという点と、自分で決めた4年間の学びが設計できる点です。

Q：入学後、力を入れたことは？

A：高校では理系中心の学習であったため、大学入学後は文系科目、特に法学に興味を持ち関連する科目を中心に力を入れました。また公務員を目指していたので3年生からは、公務員試験を視野に入れた科目に集中して取り組みました。

Q：今後どのような夢がありますか？

A：国を支える官僚組織の中で、統計分析を用いて農業や行政を支援していきたいと考えています。

主な進路先（2021年3月現在）

〔就職〕

農林水産省統計部（国家一般職）、東京国税局、関東信越国税局、国土交通省北陸地方整備局、新潟検疫所、新潟県庁職員（地方上級）、群馬県庁職員（地方上級）、長野県庁職員（地方上級）、会津若松市役所職員（地方上級）、宇都宮市役所職員（地方上級）、氷見市役所職員（地方上級）、塩尻市役所職員（地方上級）、新潟県警察

新潟県農業協同組合中央会、新潟みらい農業協同組合

新潟県労働金庫、新潟県信用組合

JR東日本新潟シティクリエイト（株）、（株）マイナビ

新潟運輸（株）、（株）NTT東日本関信越、（株）ソリマチ技研、（株）富士通新潟システムズ、（株）日立システムズパワーサービス、（株）新潟日报社

小松ウオール工業（株）、（株）福田組、（株）本間組、新発田建設（株）

（株）コメリ、（株）ヨークベニマル、アークランドサカモト（株）、（株）星光堂薬局、（株）新潟ケンベイ 他

〔進学〕

東京大学大学院新領域創成科学研究科メディカル情報生命専攻、広島大学大学院人間社会科学研究科教育科学専攻、新潟大学大学院現代社会文化研究科現代文化専攻

躍動する学び

創生学部は、定められた一つの学問分野を軸に学んでいく従来の学部とは異なり、学生一人ひとりが自分で目標を設定し、課題や専門 領域を選んで学んでいく、まったく新しい教育プログラムです。

「課題発見・課題解決能力」(リテラシー) の育成を重視したカリキュラム 【4年間のカリキュラム】

【4年間のカリキュラム】																	第1ターム（4月～6月）、第2ターム（6月～8月）、第3ターム（10月～11月）、第4ターム（12月～2月）			
	1年次				2年次				3年次				4年次							
	▶ものごとに挑戦する姿勢を育てる ▶学び続ける習慣をつくる				▶グローバルに活躍するための語学力を習得する ▶課題を分析するためのデータ処理の方法を学ぶ				▶自ら選択した専門領域を深める ▶課題を把握し分析する技術を身につける				▶課題解決のための実践力を強化する							
	第1ターム	第2ターム	第3ターム	第4ターム	第1ターム	第2ターム	第3ターム	第4ターム	第1ターム	第2ターム	第3ターム	第4ターム	第1ターム	第2ターム	第3ターム	第4ターム				
導入・転換 教育科目	スタディスキルズ (大学学習法)	フィールドスタディーズ (学外学修)	学修する目的の確認と学外学修などを活用した意識転換を行い、主体的に学修する態度・姿勢を養います。いずれも1年次に履修する必修科目です。																	
	リフレクション デザインⅠ																			
	リテラシー基礎 社会における種々の課題理解																			
	基礎ゼミⅠ・Ⅱ (1、2年生合同)																			
基礎科目	情報処理・データ分析		データサイエンス概説	国際理解リテラシー	リテラシーコア・課題解決実践科目や領域学修科目を学ぶ上で必要となる基礎を身につけるための科目です。															
			アカデミック英語入門R・L														初修外国語			
リテラシーコア・ 課題解決実践科目	課題把握、分析解決能力などの汎用的能力涵養のための科目と、自分の強みを伸ばさせるインテンシブな英語学習、数的感覚を養成する科目、プロジェクト参加型学修などで課題解決を実践的に行う科目が含まれています。				データサイエンス実践またはP.A.C.E.（実践英語の集中学修）				リテラシー応用 課題発見把握中心のPBL				リフレクションデザインⅣ 学修の総括と学位申請準備 ソリューションラボⅠ・Ⅱ 卒業研究相当							
					基礎ゼミⅢ・Ⅳ (1、2年生合同)				プロジェクトゼミⅠ・Ⅱ											
					リフレクションデザインⅡ 領域学修科目群への導入		領域概説 領域（学部）と課題の理解		領域学修科目 選択した領域学修科目パッケージから、40単位（20科目程度）以上を履修・専門領域の学修											
専門分野の学修																				
自由選択科目	フィールドスタディーズコーディネート、地域・国際 交流A、地域・国際交流B、データサイエンス概説演習																			
	新潟大学が提供する多様な科目																			

主な授業科目 (視野を広げ、現代を学ぶ科目)

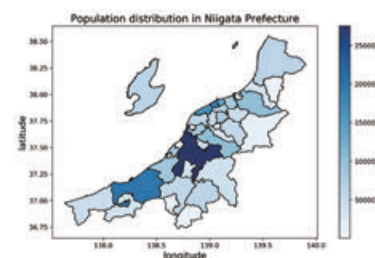
「基礎ゼミ」(1～2年次)

創生学部では、1年次から4年次まで少人数のゼミ形式の授業を履修します。「基礎ゼミ」は、1～2年次必修の授業で、ゼミの中で学年を縦断したグループを組み、課題把握等の演習を行います。ゼミでは、取り上げる課題の設定や、アプローチする方法も、自分たちで考えます。周りの人と積極的にコミュニケーションをとりながら、課題解決の流れを実践的に学んでいきます。



「データサイエンス」(2年次)

社会課題の把握・解決策の提案のためには、客観的根拠となるデータを読み解くセンスが重要です。「データサイエンス」では、データ分析の理論と実践を統計学の基礎から学びます。また、人文・社会科学系および自然科学系の分野における、質的・量的データの活用や、具体的な事例を通して実践的に学ぶことで、多様な観点で社会課題をとらえる情報リテラシーを高めます。



フィールドスタディーズ

フィールドスタディーズは、1年次の第2ターム(6月～8月)に実施する、企業や自治体など、学外のフィールドに出て行き、グループで活動を行う授業です。グループごとに現場の方々のサポートを得ながら課題を発見し、学生主体の企画や提案の一連のプロセスによって、社会の課題を体感し、大学での学修意識の転換を図ります。授業は学外で行う4週程度のフィールドワークのほか、学内で行う事前・事後学修によって構成されています。



文部科学省インターンシップ表彰制度 最優秀賞受賞

令和元年度文部科学省インターンシップ表彰制度において、全国58の高等教育機関の取組みの中で、創生学部「フィールドスタディーズ(学外学修)」が最優秀賞を受賞しました。選考委員会所見では、「教育課程における位置づけやねらいが明確である、(中略)受入先企業等にとっても有益となるプログラムを設計することで、教育的効果の高いインターンシップへの理解醸成と、継続的な受入先の確保という好循環を生み出している」と評価されました。



受け入れ機関一覧 (2020年度)

あおやまメディカル株式会社/株式会社当間高原リゾート/株式会社コメリ/株式会社たかだ/ツインバード工業株式会社/燕市/長岡市/株式会社新潟ケンベイ/新潟県労働金庫/新潟市/福田道路株式会社/富士ゼロックス新潟株式会社/ヤマト運輸株式会社

領域学修科目パッケージ

「21の領域学修科目パッケージ」から自分にあった専門分野を選択

創生学部では、学生は2年次になると、新潟大学の理・工・農・人文・法・経済科学の各学部が提供する「領域学修科目パッケージ（専門授業科目群）」の中から、自分の関心や取り組む課題に合わせて専門領域の一つを選択します。

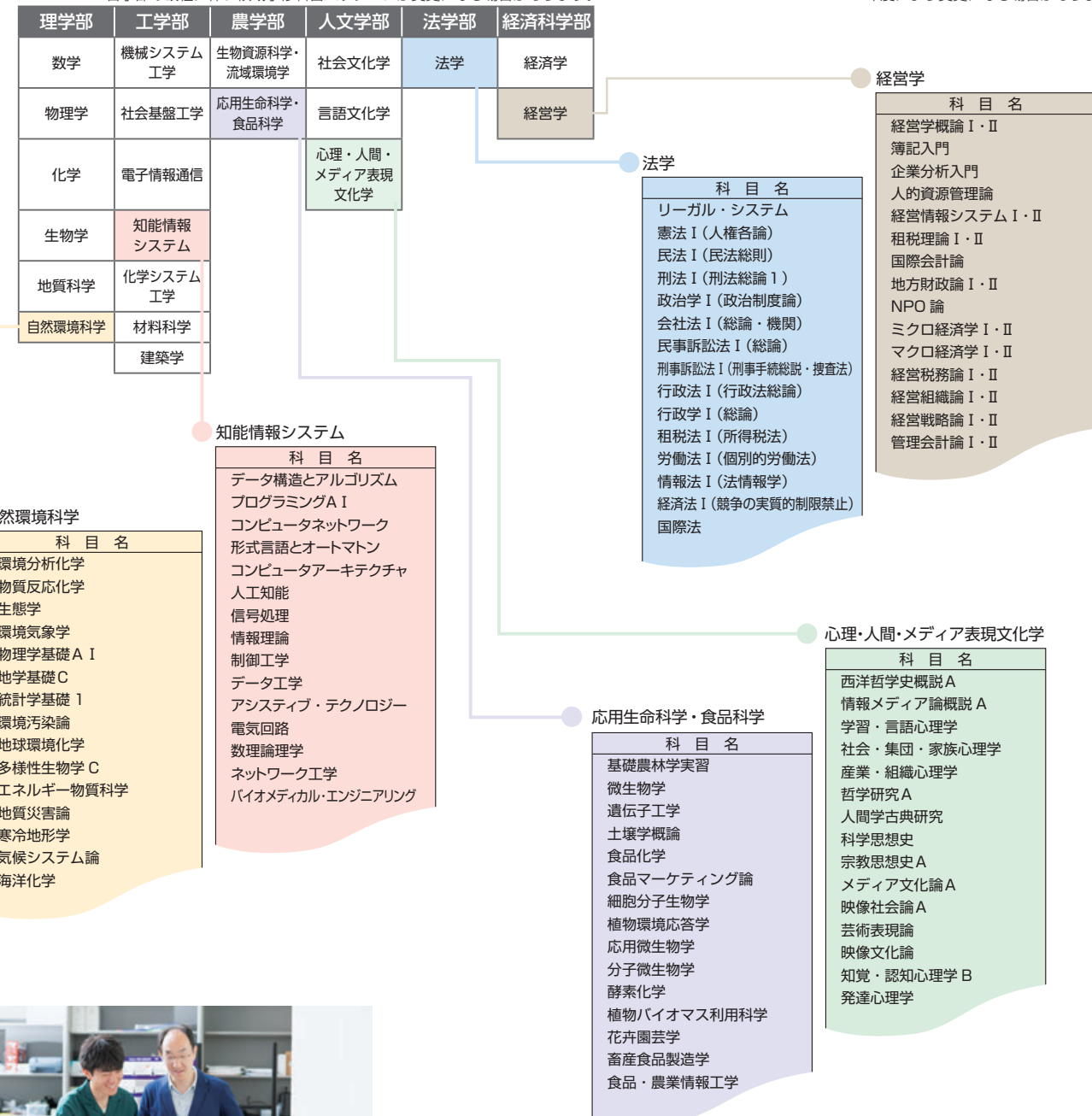
「領域学修科目パッケージ」内の授業は、当該パッケージを提供している学部で開講されているものです。そのため、たとえば工学部のパッケージを選択した場合は、工学部の学生と一緒に専門的な内容を学修していくことになります。

..... 領域学修科目パッケージ

..... 科目例

※各学部の改組に伴い領域学修科目パッケージが変更になる場合があります。

※年度により変更になる場合があります。



プロジェクトゼミ・ソリューションラボ

プロジェクトゼミは3年次、ソリューションラボは4年次に履修します。2年間かけ、教員の指導のもと、自分と異なる分野を専門とする学生とも議論し、課題解決プロジェクトを遂行する、他の学部の卒業研究・卒業論文に相当する授業です。一つの課題に取り組み、成果をまとめる経験を通して、課題解決に必要な企画力や実践力などを身につけます。

○学生の研究テーマ例

- 地域づくり・地域文化とその多様な担い手育成に関する研究
- 意思決定支援モデルを応用した課題解決のための方法論的分析
- 地域包括ケアシステムの展開と新たな病院ガバナンスの可能性に関する研究
- 大学生におけるアイデンティティ達成度と自伝的記憶の機能との関係性について
- キャリア形成理論の構築と社会におけるキャリア形成の実践的仕組み作り
- 遺伝情報発現に関与する生体分子の構造・機能研究および遺伝情報発現を制御する抗生物質の開発研究
- 地域での再生可能エネルギーの拡大
- 量子情報デバイスとその社会実装
- ベトナム人技能実習生の現地日本語教育における現状と課題
- 20世紀社会学の遺産を現代社会の考察に活用する方途の探究

堀籠ゼミ

経営とは、様々な分野の知を結集し価値へと転換して社会へと提供する営みです。堀籠ゼミではそうした価値創造活動としての経営の実践に必要な能力の習得を目指します。ゼミ活動そのものを「協働」という経営学の実践として捉え、ゼミ生個人が設定したテーマに関する個人研究と並行して、ゼミ内チームプロジェクトに積極的に取り組んでいます。実際にフィールドに出て課題を探索するとともに、様々な学問領域をベースに、その成果を社会にとって意味のある価値に転換するにはどうしたら良いのかについて、ビジネスプランや、まちづくりプロジェクトの作成等を通じて学んでいます。4年生になると各自の設定した卒業研究に取り組んでいきますが、2020年度4年生の研究テーマは「地域における多世代交流が大学生に与える影響」「キャラクタービジネス国内市場成長の仕組み」「ソーシャル・キャピタルの変化を含む災害の記憶の継承」「映画ロケを通じた地元住民へのアプローチ」「会津本郷焼から見る伝統的陶磁器の競争優位戦略」など、多岐にわたっています。堀籠ゼミでは経営学を中心にしながらも、創生学部らしい分野を超えた学びを展開しています。



小路ゼミ

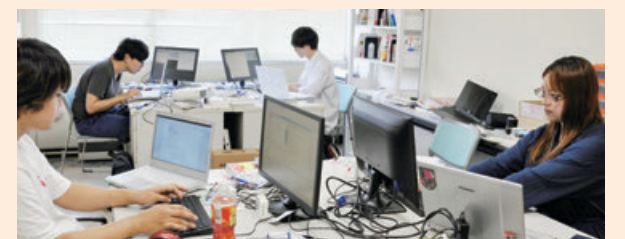
当ゼミでは「人と野生生物との関係にかかわる研究」を中心テーマとして、学生達が（かなり）自由に課題を設定して学んでいます。令和2年度卒業生の課題は「脱ユビキチン化酵素USP7と細胞のがん化との関係」「中古住宅の簡便な状態調査法の考案」「カラスによる生活環境被害に対する住民意識」「ウォーキング支援策に関する考察」でした。自ら決めたテーマとはいえ、実際のところ研究はそう甘いものではなく、学生達は目的やアプローチを見失ったり、専門領域の壁にぶつかったりして停滞することもしばしばです。しかし、学内外の協力者のサポートを得ながら困難を乗り越える経験を通じて、自ら見識を深めていく力を養っています。ゼミでは生態学の教育研究も行っており、農地、都市緑地、森林などにおいて野外研究に取り組む学生を支援しています。



熊野ゼミ

今後、AIや自動運転、ロボット技術、量子技術といった技術革新は留まるところを知らず、関連する分野・領域の裾野も益々広がって行くでしょう。社会は今まさに大変革期にあり、最新技術もすぐに陳腐化する一方、自然科学や科学技術の根底を支える数学法則や物理原理は不変であり、どんな技術もこの「不変性」あるいは「普遍性」に立脚しているのです。

当プロジェクトゼミでは、科学技術を理解・応用し、更に自ら“Something New”を創造するうえで不可欠な、社会の変化に左右されない基幹的スキルの修得を目指しています。実際に手で触れながら、データの分析やIoTガジェットの制作、プログラミング等を行い、さらに必要に応じてそれらを修得するうえで必要となる数学（主に代数学、解析学、統計学）、情報学、回路、信号処理等について学んでいます。



未来を拓く専門性を

創生学部には、他の学部と異なり多様なバックグラウンドを持つ教員が所属しています。もちろん、創生学部での学修は、教員の専門には限定されません。新潟大学全体の資源を活用しながら、一人ひとりが創るオーダーメイド学修で幅広い専門性を身につけ、課題解決能力を修得します。

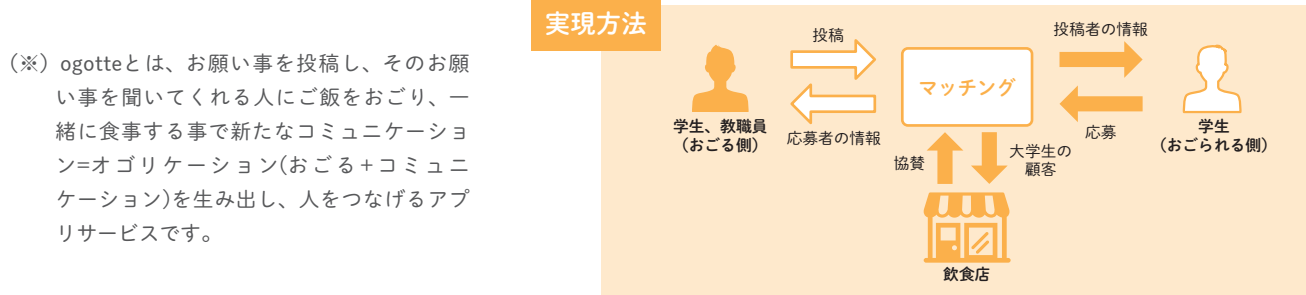
教員名	専門分野	教員名	専門分野
熊野英和	電子デバイス・量子物理・情報通信学	半藤逸樹	地球システム科学・環境情報学・未来学
向山恭一	政治学	堀籠 崇	経営学
佐藤 靖	科学技術史・科学技術政策	小山翔子	宇宙物理学・天文学
渡邊洋子	成人教育学・生涯学習論・社会教育学	大竹憲邦	植物栄養学・土壌肥科学
内田 健	社会学	田中幸弘	法学（民法・金融法・消費者法）
小路晋作	生態学	中村隆志	情報メディア論・コミュニケーション論
澤邊 潤	教育学・教育心理学	藤巻一男	公法学
田中一裕	教育学・教育学	村松正吾	情報学・電気電子工学
並川 努	心理学	伊東孝祐	構造生物化学・分子生物学

※令和3年4月1日現在

受賞・表彰

えちご想発xTECH 優秀賞受賞

令和2年11月22日（日）にアオーレ長岡（新潟県長岡市）で開催された、「えちご想発xTECH」ICTビジネスアイデアコンテスト2020 in 長岡 最終審査発表会（NPOにいがた地域情報化推進協議会、信越情報通信懇談会主催）において、創生学部2年生のチームが提案した『新潟にオグリケーションを生み出す！マッチングアプリ「ogotte」^(※)』が優秀賞を受賞しました。



課題解決プロジェクト Season4：Grow with Google 準優勝

令和2年2月、株式会社マイナビが運営する学生のキャリア支援プロジェクト「MY FUTURE CAMPUS（MFC）」が提供する企画アイデアコンテスト、課題解決プロジェクト Season4 Grow with Googleが開催されました。

創生学部3年生と大学院自然科学研究科1年生とのチームが提案した『機械学習を用いた高齢者ドライバーの運転可否判定』が、●最近高齢者ドライバーの事故が話題となっているが、高齢者の運転能力を機械学習を用いてはかれるアイディアは、今後そのような事故を減らす一つの希望になると感じた。

●一番実現可能に思えた。これからますます高齢者が増えるので、このようなAIの導入があまり進んでない行政の場にAIを活用するのはとてもいいと思った。

といった高い評価を受け、準優勝しました。

入試情報

創生学部では、一般選抜（前期日程）及び総合型選抜を実施します。入試情報の詳細は、創生学部ホームページをご覧ください。

学部	課程	入学定員	募集人員		
			一般選抜	総合型選抜	
			前期日程	理系科目選択型 (概ねの募集人員)	文系科目選択型 (概ねの募集人員)
創生学部	創生学修課程	65人	45人	10人	10人

■ 一般選抜（前期日程） ■

区分	大学入学共通テスト利用教科・科目		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等							
	教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	配点合計
理系型	国数	国語 必須 数Ⅰ・数A 必須 数Ⅱ・数B 必須 物、化、生、地学から2 英、独、仏、中、韓から1 世B、日B、地理B、現社、倫、政経、倫・政経から1 〔5教科7科目〕	外国数	英（コミュニケーション英語Ⅰ～Ⅲ・英語表現Ⅰ・Ⅱ）必須 国語総合（古文・漢文を除く）・現代文B 数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B } から1	共通テスト	100	(100)	(100)	200	200	150	750
	理外				個別学力検査	(200)			(200)		200	400
	地歴公民				計	100 (200)	(100)	(100)	200 (200)	200	350	1150
文系型	国数	国語 必須 数Ⅰ・数Ⅱ・数Aから1 数Ⅱ・数Ⅲ・数B、簿・会、情報から1 〔物基、化基、生基、地基から2〕又は 〔物、化、生、地学から1〕 英、独、仏、中、韓から1 世B、日B、地理Bから1又は2 現社、倫、政経、倫・政経から1 〔5教科7科目もしくは8科目〕又は 〔6教科7科目もしくは8科目〕	外国数	英（コミュニケーション英語Ⅰ～Ⅲ・英語表現Ⅰ・Ⅱ）必須 国語総合（古文・漢文を除く）・現代文B 数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B } から1	共通テスト	200	100 (100)	(100)	100	100	150	750
	理外				個別学力検査	(200)			(200)		200	400
	地歴公民				計	200 (200)	100 (100)	(100)	100 (200)	100	350	1150

■ 総合型選抜 ■

区分	大学入学共通テスト利用教科・科目		本学が実施する試験等	試験の区分	大学入学共通テスト						本学が実施する試験等			配点合計
	教科	科目名等			国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	課題レポート	面接	書類審査	
理系科目選択型	外数	英、独、仏、中、韓から1 数Ⅰ・数A 必須	講義に関する課題レポート	共通テスト				100 (100)	(100) (100)	200				500
	数理	数Ⅱ・数B 物、化、生、地学 } から2 〔3教科4科目〕	面接 書類審査	本学が実施する試験等							400	200 書類審査含む	○	600
				計				100 (100)	(100) (100)	200	400	200	○	1100
文系科目選択型	外数	英、独、仏、中、韓から1 数Ⅰ・数A 必須	講義に関する課題レポート	共通テスト	(100)	(100) (100)	(100)	100		200				500
	国地歴公民	国語 世B、日B、地理Bから1又は2 現社、倫、政経、倫・政経から1 } から2 〔3教科4科目〕又は〔4教科4科目〕	面接 書類審査	本学が実施する試験等							400	200 書類審査含む	○	600
				計	(100)	(100) (100)	(100)	100		200	400	200	○	1100

創生学部では、幅広い領域への興味関心、論理的思考、科学的根拠に基づいた課題探究・解決に必要な基礎学力や意欲、表現力、コミュニケーション能力をはかり、またこれまでに行ってきた各種活動への主体的な取り組みとの接続性を高める観点から、令和3年度入学者選抜から、自己推薦で受験できる総合型選抜を導入しました。

総合型選抜では、入学者の選抜を、本学が実施する試験等と大学入学共通テストの結果および出願書類を総合して行います。



学生の声

創生学部での学びや目標、大学生活について



応用生命科学・食品科学
領域学修科目パッケージ 4年
北海道出身

内山 航太

現在、私は農学の生命科学分野と工学の情報科学分野を組み合わせたバイオインフォマティクスという学問分野に興味・関心を持ち、プロジェクトゼミを2つ掛け持ちして研究をしています。ゼミのメンバーがそれぞれ全く違う分野の研究をしているため、そこで新たな知識を吸収することができ、自分の研究を進めていくうえでの良い刺激になっています。

高校時代には文系の勉強をしていましたが、創生学部入学後に農学・工学への興味が強まり、高校時代には予想していなかった新しい分野の研究に挑戦しています。

何かを始めることに遅すぎることはありません。必要なものはパッションだけです。そんな創生学部で毎日刺激的で楽しい学生生活を送りましょう。



法学
領域学修科目パッケージ 4年
新潟県出身

佐藤 芽生

創生学部では、特定のカリキュラムにとらわれることなく、自分の学びたいことに沿って学修計画を立てられることができます。私は、社会の仕組みを法学の観点から学びたいと思い、法学領域学修科目パッケージを選択しました。

自分の領域学修科目パッケージを選択することはとても悩むことですが、その領域を体系的に学ぶことのできる領域学修基礎の講義や、先輩方のお話、先生方に親身に相談に乗っていただけるので、きっと学びたい分野が見つけれられると思います。

領域学修以外にも、「フィールドスタディーズ」や「リテラシー応用」などで学んだことを生かし、自分の学修の肉付けにできます。

プロジェクトゼミでは、ジェンダーの観点や社会の構成などから、日本と韓国・中国の化粧品に対する認識について研究をおこなっており、法学領域学修科目パッケージの授業で学んだことを生かし、大学生活の集大成としたいと考えています。



経営学
領域学修科目パッケージ 3年
静岡県出身

中嶋 洸喜

皆さんには学びたいことや、解決したい課題はありますか。私は高校生の頃に「地域」や「協働」、「コミュニケーション」といったキーワードに興味を持ち、大学ではこういったことを学びたいと思っていました。

この希望を叶えられると考えたのが創生学部でした。創生学部では、経営を学ぶ人、プログラミングを勉強する人、心理や、メディアについて学ぶ人など、幅広い分野で学ぶ人と知り合うことができます。このような仲間と共に学ぶことで広い視野で課題を捉えることができています。

これからの社会では一元的なものの捉え方や、限られた専門知識だけでは解決できない課題がたくさんあるでしょう。創生学部では、そういった課題に対してアプローチできる力をつけることができます。創生学部で学ぶことによって皆さんにも今まで持っていなかった視点が身につくと思います。

これから入学してくる皆さんと新たな視点を持ち、協働できることを楽しみにしています。

私の時間割



生物資源科学・流域環境学
領域学修科目パッケージ
長野県出身
渡邊 瑞紀

2年生 後期(第3ターム)

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1	リテラシー 応用E	食料経済学			食料資源 経済学
2	リテラシー 応用E	花卉園芸学	リテラシー 応用C		花卉園芸学
3	栽培環境学		リテラシー 応用C	栽培環境学	植物遺伝学
4					植物遺伝学
5	データサイエンス 実践B		データサイエンス 実践B		基礎ゼミIV



心理・人間・メディア表現文化学
領域学修科目パッケージ
山形県出身
矢萩 慧太

2年生 後期(第3ターム)

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1	リテラシー 応用E			メディア・ 表現文化実習E	
2	リテラシー 応用E		リテラシー 応用C		
3			リテラシー 応用C		
4				メディア文化論 概説A	
5	心理・ 人間学入門	P.A.C.E. (Research Writing)	表現プロジェクト 演習J	メディア文化論 基礎演習B	基礎ゼミIV



Q&A

Q 創生学部では何を学び、どんな力が身につきますか？

A 創生学部では、一つの学問分野にとらわれず、学生が自ら定めた目標に従って主体的に学びます。変革が激しく、前例が通用しない時代を生き抜くためには、学問の枠はもちろん、文理の枠をも越えて多様な分野に通じ、どんな環境変化にも怯まず、活きた知と柔軟な論理的思考を武器に社会の課題に立ち向かえる、真の力が必要です。創生学部では、基軸となる専門性に加え、こうしたこれからの社会を生きるうえで欠かせない能力を、データサイエンス、プロジェクトゼミ、ソリューションラボ、また1年次から独自に実施する学外学修等の多彩なプログラムを通じて修得します。

Q 入学時には、何か取り組みたい課題やテーマが決まっていなくてもいいのでしょうか？

A 特に決まっている必要はありません。
ただし、受け身で与えられた課題をこなせばよいという意識ではなく、いろいろなことに興味を持ち、自分から積極的に動いて学んで行くという意識は、持っていていただくと良いと思います。入学時にまだ明確に決まっていなくても、さまざまな課題やテーマに触れることができるような授業を1年次から履修しますので、その中で自分が取り組む課題などを見つけていくことになります。

Q 一般選抜（前期日程）の理系型・文系型は、それぞれ定員が別に決まっているのでしょうか？

A 一般選抜（前期日程）では、理系・文系で定員を分けてはいません。合計得点等をもとに選抜しますので、得意な方の型を選択して受験してください。なお、個別学力検査の問題内容は、理系型でも文系型でも同一です。
また、入試の理系型・文系型によって、入学後の学修が縛られることはありません。理系型の入試で入学し、文系の領域を専門とすることもできますし、その逆も可能です。もちろん、専門的な学修を進めるうえで、高校までの内容で不足しているものがあれば、入学後に補習やリメディアルの授業等を履修して学んで行く必要があります。必要に応じて教職員もサポートしていきます。